

FU プラグイン

検索設定プラグイン

ご利用手引書

第7版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社
クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2021/06/09	第1版	v2.0.6
2023/01/12	第2版	v2.0.6
2023/05/02	第3版	v2.0.6
2023/11/21	第4版	v3.0.0
2024/10/29	第5版	v3.0.1
2025/06/12	第6版	v4.0.0
2025/12/16	第7版	v4.1.0

1. プラグイン概要	… P4～5
2. プラグイン設定方法	… P6～10
3. プラグイン設定運用環境反映	… P11
4. 設定内容のインポートとエクスポート	… P12
5. 使用上の注意	… P13～16

アプリの一覧画面上に検索ボックスを表示するプラグインです。検索ボックスの入力形式は、検索対象フィールドにあわせて3種類から選択できます。検索ボックスを2つ組み合わせたクロス検索にも対応しています。

<操作イメージ>

▼レコード一覧画面(入力形式:フリーワード)

シングル検索

検索したい単語やキーワードの入力後、「検索」をクリックします。

入力した検索条件、検索結果をクリアします。

複数キーワードで検索する際は半角スペースで区切り、プルダウンからANDもしくはORを選択します。

会社名	部署名	先方担当者	案件名
傘雲物産株式会社	SE部	傘山 太郎	日報管理システム
傘雲コールセンター	総務部	松野 有海	kintone新規契約
傘雲物産株式会社	SE部	傘山 太郎	日報管理システム

【参考】検索対象フィールドについて
「?」アイコンにカーソルを合わせると検索対象フィールドが表示されます。

キーワードを入力... ? AND ▾ クリア 検索

【選択中の検索対象フィールド】
会社名、部署名、先方担当者、案件名、確度

▼レコード一覧画面(入力形式:フリーワード×フリーワード)

クロス検索

傘雲 ? AND ▾ 案件化前 ? AND ▾

AND ▾

AND OR

それぞれの検索ボックスに入力した条件に対して、ANDもしくはORを選択し「検索」をクリックします。

会社名	部署	担当者	案件名	案件ステータス
傘雲物産株式会社	SE部	傘山 太郎	日報管理システム	案件化前
傘雲物産株式会社	SE部	傘山 太郎	日報管理システム	案件化前
傘雲コールセンター	総務部	松野 有海	kintone新規契約	見積
傘雲物産株式会社	SE部	傘山 太郎	日報管理システム	案件化前

クロス検索ではANDとORを併用した検索が可能です。
※kintoneの標準機能では対応不可。
例)会社名がAもしくはB かつ ステータスが案件化前 など

【ご注意】
検索可能なキーワードはkintoneの仕様に準拠します。
kintoneヘルプ「検索キーワード入力時の注意事項」
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040689.html#search_search_details_60

・プラグインを追加したアプリのプラグイン設定画面で設定

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。
 プラグインのインストール方法はご不明な場合には、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

<STEP1>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。



<STEP2>「追加する」をクリックします。



<STEP3>「検索設定プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。



<STEP4>設定「⚙️」マークをクリックします。



<STEP5>プラグイン設定画面が開きます。



- ・ライセンスキーの設定
- ・検索ボックス表示領域、基本情報の設定

<STEP6>検索ボックスに関する設定をします。

ライセンスキー

ライセンスキーを入力します。
※ライセンスキーは別途ご案内します

検索ボックスの表示領域を選択

レコード一覧のメニューの下側の空白部分

検索ボックスを表示したい位置を選択します。
※レコード一覧のメニューの下側の空白部分 推奨(P14参照)

「検索結果の保持」を有効にする

このオプションを有効にすると、検索後に同じビューへ戻った際、検索結果（絞り込み状態）がそのまま保持されます。

検索結果を保持する場合は、こちらに✓を入れます。
※保持しない場合は、検索後に一覧ビューを切り替えると検索結果が解除されます。(P15参照)

設定の追加

検索パターンを複数作成する場合は、こちらをクリックして設定タブを追加します。

設定1 × 設定2 × 設定3 ×

設定タブを削除します。

基本情報

ドラッグ&ドロップで設定タブの順番を入れ替えます。

パターンの名称、検索方法、入力形式を設定します。検索方法、入力形式を変更すると、設定済みの内容がリセットされます。

検索パターンの名称

任意の名称を入力します。
一覧画面には表示されないため、設定内容を識別する名称としてご利用ください。

シングル検索 クロス検索

検索方法を選択します。(P4参照)
シングル検索: 検索ボックスを1つ設置 クロス検索: 検索ボックスを2つ配置



検索方法: シングル検索の場合 → P8へ
検索方法: クロス検索の場合 → P9へ

【参考】検索ボックスの表示領域

▼レコード一覧のメニューの下側の空白部分

▼レコード一覧のメニューの右側の空白部分

- ・基本情報の設定(シングル検索の場合)
- ・検索対象フィールドの設定

<STEP6>続き 検索ボックスに関する設定をします。
※検索方法が**シングル検索**の場合

入力形式

第一検索ボックス*

プルダウンメニュー: フリーワード

入力形式をプルダウンから選択します。
検索対象に指定できるフィールドがそれぞれ異なります。(P13参照)

検索対象フィールド設定

各検索ボックスの検索対象となるフィールドを設定します。フィールド名を直接入力して、選択候補を絞り込むことができます。

第一検索ボックス

会社名 (会社名)	x	▼	+ -
先方担当者 (先方担当者)	x	▼	+ -
案件		▼	+ -
案件名 (案件名)			

検索対象のフィールドをプルダウンから選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。



+/- ボタンで行を増減します。
※入力形式「フリーワード」の場合のみ



【参考】入力形式

▼「フリーワード」の場合

キーワードを入力... [?] [AND v] [クリア] [検索]

▼「日付指定」の場合

YYYY-MM-DD ~ YYYY-MM-DD [?] [クリア] [検索]

▼「ユーザー管理選択」の場合

ユーザーを入力 [?] [クリア] [検索]

【ご注意】入力形式が「日付指定」、「ユーザー管理選択」の場合
検索対象として設定できるフィールドは、検索ボックス1つにつき1フィールドのみとなります。

- ・基本情報の設定(クロス検索の場合)
- ・検索対象フィールドの設定

<STEP6>続き 検索ボックスに関する設定をします。
※検索方法が**クロス検索**の場合

入力形式 **入力形式をプルダウンから選択します。**
検索対象に指定できるフィールドがそれぞれ異なります。(P13参照)

第一検索ボックス*

第二検索ボックス*

<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> フリーワード </div>	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> ユーザー管理選択 </div>
--	--

検索対象フィールド設定

【参考】入力形式

▼「フリーワード」の場合

?
AND ▾
クリア
検索

▼「日付指定」の場合

~

?
クリア
検索

▼「ユーザー管理選択」の場合

?
クリア
検索

各検索ボックスの検索対象となるフィールドを設定します。フィールド名を直接入力して、選択候補を絞り込むことができます。

第一検索ボックス

<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> 会社名 (会社名) x ▾ </div>	+ -
<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> 案件名 (案件名) x ▾ </div>	 + -

第一検索ボックスの検索対象のフィールドをプルダウンから選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。

+- ボタンで行を増減します。
※入力形式「フリーワード」の場合のみ

第二検索ボックス

<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> 案件担当者名 (案件担当者名) x ▾ </div>

第二検索ボックスの検索対象のフィールドをプルダウンから選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。

【ご注意】入力形式が「日付指定」、「ユーザー管理選択」の場合
検索対象として設定できるフィールドは、検索ボックス1つにつき1フィールドのみとなります。

・検索ボックスの表示ビューの設定

<STEP7> 検索ボックスの表示ビューを設定します。

検索ボックスの表示ビュー設定

作成した検索パターンと表示する一覧ビューとの紐づけを行います。ひとつの一覧ビューに複数の検索パターンを紐づけることはできません。

一覧	<STEP6> で設定した検索ボックスを表示する一覧を選択します。 ※複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/>
一覧 (シングル検索用)		<input checked="" type="checkbox"/>
一覧 (見込み時期検索用)	他の設定タブで選択済の一覧はグレーアウトします。 一覧を変更したい場合は、まず対象の一覧を選択済の設定タブ内で選択を解除して下さい。	<input type="checkbox"/>
一覧 (クロス検索用)		<input type="checkbox"/>
カスタマイズ一覧	【ご注意】 カスタマイズ形式の一覧画面での利用について(P14参照)	<input type="checkbox"/>

【ご注意】

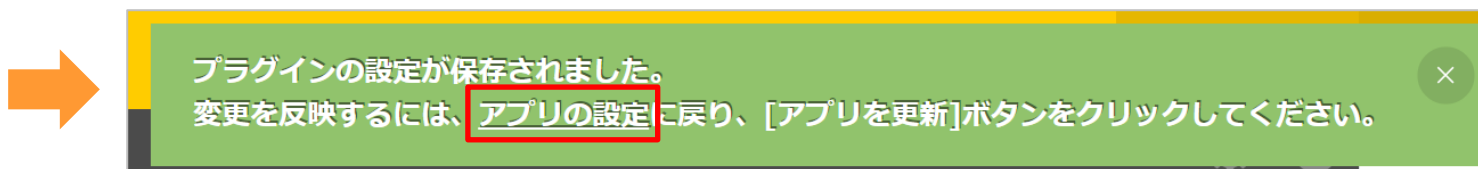
いずれの一覧も選択していない場合、検索ボックスは一覧画面上に表示されません。
検索ボックスを利用する場合は、必ず1つ以上の一覧を選択してください。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



<STEP3>「アプリを更新」をクリックします。



設定内容のインポートとエクスポート

プラグイン設定内容をJSON形式ファイルでエクスポートできます。また、JSON形式ファイルをインポートすることで設定内容を読み込み可能です。別アプリにプラグイン設定内容を反映させる場合に利用します。

▼設定のエクスポート

データ移行 >

ファイルを選択

インポート **エクスポート** 旧バージョンから設定を移行

「エクスポート」をクリックします。

plugin_export.json
JSON ファイル
6.49 KB

JSONファイルがエクスポートされます。

▼設定のインポート

データ移行

ファイルを選択
× プラグイン設定.json

インポート エクスポート 旧バージョンから設定を移行

JSONファイルをアップロードし、「インポート」をクリックします。

【ご注意】
インポート時、設定内容は上書きされます。
設定済みの内容は削除されますのでご注意ください。

検索ボックスの表示領域を選択
レコード一覧のメニューの下側の空白部分

設定の追加

顧客検索 × 日付検索 × 加算検索 ×

基本情報

JSONファイル内の設定内容が登録されます。

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド名	対応	制限事項
レコード番号	○	
作成者	×	
作成日時	×	
更新者	×	
更新日時	×	
文字列(1行)	○	
数値	○	
計算	○	表示形式が数値の場合のみ対応
文字列(複数行)	○	
リッチエディター	○	
チェックボックス	○	項目の完全一致のみ対応
ラジオボタン	○	項目の完全一致のみ対応
ドロップダウン	○	項目の完全一致のみ対応
複数選択	○	項目の完全一致のみ対応
添付ファイル	○	対象のファイル形式はkintone1に準拠
リンク	○	
ルックアップ	○	

フィールド名	対応	制限事項
日付	○	「日付指定」入力形式のみ対応
時刻	×	
日時	×	
ユーザー選択	○	「ユーザー管理選択」入力形式のみ対応
組織選択	○	「ユーザー管理選択」入力形式のみ対応
グループ選択	○	「ユーザー管理選択」入力形式のみ対応
カテゴリ	×	
ステータス	×	
作業者	×	
テーブル	△	テーブル内で利用しているフィールドタイプに準拠 複数行にわたるデータのAND検索は不可※
グループ	×	
スペース	×	

※ 例) 下図の場合、「イベント」「見積」のAND検索は不可

活動日	活動内容	メモ
2023-01-26	<u>イベント</u>	終了後御礼の連絡対応
2023-02-09	メール	<u>見積のご案内</u>
2023-02-28	電話	見積提出後の進捗確認

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■その他の制限

・検索キーワードの制限はkintoneに準拠しています。

▼kintoneヘルプ「検索キーワード入力時の注意事項」

https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040689.html#search_search_details_60

・添付ファイルの内容の検索において、検索対象のファイル形式はkintoneに準拠しています。

▼kintoneヘルプ「検索対象のファイル形式」

<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040690.html>

・ドロップダウンやチェックボックスなど、選択肢(項目)があるフィールドを検索対象に設定している場合、プラグインの設定後にフィールドの選択肢(項目)を編集すると、検索に失敗します。

フィールドの選択肢(項目)を編集した場合は、プラグインの設定画面で一度検索対象フィールドから削除し、再度検索対象フィールドとして追加して保存、アプリの更新を実行してください。

・ドロップダウンやチェックボックスなどの選択肢(項目)に「半角・全角スペース」が含まれる場合、検索動作を保証できません。選択肢には「半角・全角スペース」を含まない名称を推奨いたします。

・通常、検索実行後に一覧画面を切り替える(別の一覧画面を表示する)と、検索結果はクリアされます。

例:一覧Aで検索実行後に一覧Bを表示し、再び一覧Aを表示すると、検索結果はクリアされ一覧内の全レコードが表示されます。検索ボックス内に最後に入力した検索条件が残っていますが、検索結果はクリアされている状態となります。

再び「検索」ボタンをクリックして検索を実行する、もしくは検索条件を変更、クリアするなどしてご利用ください。

ただし、プラグイン設定画面で『「検索結果の保持」を有効にする』に✓をつけている場合は、一覧画面を切り替えても検索結果が保持されます。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応	制限事項
モバイル	○	
ゲストスペース	○	
ゲストユーザー	△	プラグイン設定画面は利用不可
IPアドレス制限環境	○	
セキュアアクセスオプション	○	

■プラグイン適用アプリ内の一覧についての注意事項

以下のケースでは、エラーが発生し設定画面が正常に表示されません。

・名称が重複している一覧が複数存在する場合



・一覧の絞り込み条件に利用しているユーザーアカウントを削除した場合



OKをクリックして、ブラウザバック(もしくは上部の”アプリの設定”のクリック)でアプリの設定画面に戻り、該当箇所を修正した上で一度アプリを更新してください。
 アプリの更新後、再びプラグインの設定画面を開くと、設定画面が正常に表示されます。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)